キャラクター名: インナート

プレイヤー名:

種族	タビット	種族特徴	第六感		
生まれ	魔導師	性別	男	年齢	75
冒険者Lv	11	経歴	のめり込む趣味がある		
経験点	0		絶対に知られたくない秘密がある		
			大切な約束をしている		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	4	器用度	6	8		18	3
		敏捷度	3			7	1
体	6	筋力	4	2		12	2
		生命力	10	8		24	4
心	12	知力	18	18		48	8
		精神力	10	14		36	6

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	3		
ソーサラー	11		
コンジャラー	11		
スカウト	9		
セージ	9		
ライダー	3		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	3	6	4	5
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	マナコート		1		8
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター		合計値	4	9

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
支配の杖 この杖を使ってクリエイト・ゴーレム系統でゴーレム作成時、命令変更が何度でも行える。直接触れなければいけない。	2H	1	2	2d+ 8	12	6	11										
				2d+													
				2d+													

一般装備品 (消耗チェック)

ミニマムアーマ（ファミリア装備）	○□□○□□	
空飛ぶほうき	○□□○□□	
スカウトツール	○□□○□□	
水渡りの手綱	○□□○□□	
騎獣縮小の札Ⅰx50	○□□○□□	
騎乗書	○□□○□□	
	○□□○□□	
	○□□○□□	
	○□□○□□	
	○□□○□□	
	○□□○□□	

所持金 100000 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	7 m	21 m

回避	防護点
2d+ 4	9

HP
57

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 17	2d+ 10

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 15	2d+ 17

MP
102

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	11	21			
操霊魔法	11	21			
深智魔法	11	21			

戦闘特技

ルーンマスター	IB34 p	魔法収束	IB39 p
トレジャーハント	2120p	魔法制御	IB32 p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
マナセーブ	2123p		p
魔法拡大/数	226 p		p
鷹の目	IB30 p		p
魔法誘導	223 p		p
魔力強化	IB32 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
ソレイユ語	○	

装備品		説明
頭	とんがり帽子	魔物知識判定+1
耳	通訳の耳飾	五種族の言語を聞き取れる。(巨人・妖鷹・バルカン・ライカンスロープ・グラスランナー)
顔	ひらめき眼鏡	見識判定・探索判定+1
首	祈りのアミュレット	魔法での回復の時、回復量+1
背中	サーマルマント	温度変化から身を守り、炎、水、氷ダメージ-1
右手	マナリング	魔法ダメージ+1
腰	多機能ブラックベルト	防護点+1
足	軽業のブーツ	転倒してもすぐに起き上がりペナルティを受けない。
その他	収納ブレスレット	半径1m、高さ3m以内の物を収容できる。使用時は装備しなければいけない。生物は収納不可能。

装備品		説明
左手	恨み返しの指輪	呪い系統の魔法や特殊効果を精神抵抗力判定に成功すれば跳ね返す。
	ティンダー尻尾	火をつけることが出来る。

練技/呪歌/騎芸/賦術

タンデム	
騎獣回避	
探索指令	

名誉アイテム	点数
専用化	550

名誉点 所持 250 /合計 800

その他メモ

通常５０歳が寿命のダビットであるにも関わらず７５となった現在も元気に動き回れる異端の存在。
過去、テラスフィアを周り、レーゼルドーン大陸に渡る。
オトフリート将軍率いる軍の侵攻にも参加しており、一時的に蛮族との戦闘に置いて軍と離れてしまう。
その時に蛮族と人族が共存している小さな村を見つけ、そこで数日世話になり、その後軍へと戻った。
霧の街の攻略、順調にいけば問題の無かったそれがオトフリート将軍が倒れる事により瓦礫し、殿を犠牲にしながら軍は撤退していった。
インナートはその時に殿を務め、瀕死の状態ながら生き残り、死にかけで彷徨っているところ以前世話になった村の住人に保護される。
深い傷は、不思議と数日で癒え、命を救われた礼にと村での生活を始める。
コンジャラーとしてかなりの実力を持ち合わせていたインナートは、その技術を駆使して畑を起こし、家を建て、村の人達の生活を楽にした。
そんな生活を数年、寿命が近く衰え死んでいく筈が何故か衰える事無く、死ぬ事もなかった。
不思議と感じながらも生きているならばと、せめてこの残り少ないであろう命は、命を救われたこの村に返そうと思い、ますます村の人達の

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟